

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	施設職員として介護保険法・権利擁護・高齢者虐待防止法など法令に対して無知な部分や、認知症に特化した施設であることへの意識が希薄な部分があり、利用者本位の常識的で正しい仕事が出来ているとは言い難い。	法令は絶対に守らなければならないことを理解する。仕事に関する法令を周知する。	関係する資格習得のための勉強をすることや、自己啓発で各自知ろうとすることが近道であるが、性質上難しい面があり知っているものが繰り返し伝えていくことでしかない。法令以外でも書類のフォーマットなどで基準とはかけ離れたものがあり、時間がかかっても修正していきたい。	12ヶ月
2	10	コロナ禍での日々が長引いているが、入居者やその家族が自由に会えないことが当たり前になっていることで、職員の感覚が麻痺し(面会は可能であるが)、入居者やその家族への思いやりが欠けている面がある。	入居者、家族のストレスを受け止めるように、寄り添い思いやりを持てることが当たり前ができる。	面会は出来ているものの、感染予防のための制限があることに入居者やその家族はストレスや不安を感じていることを、日々スタッフ間で言葉として出して、寄り添える仕事をする。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。